

【樹木・草花の部屋】

タイサンボク（モクレン科モクレン属 *Magnolia grandiflora* L.）

和名；タイサンボク（泰山木、大山木） 別名； 英名；Southern magnolia

モクレン目 常葉高木

原産地；北米州南部 花言葉；協力・力を合わせる・共存共栄 花の色；白



← 写真－1 タイサンボクの樹形

撮影日：2013年9月29日

撮影場所：奈良県馬見丘陵公園北エリアにて

撮影者：Tさん

馬見丘陵公園北エリア駐車場との境界樹として5本ばかり植えてあります。ちょうど花がきれいに咲いていました。この木には思入れがあります。フラワーセンターで取り木の実習をしたことがあります。我が家では、鉢植えでその取り木したタイサンボクが育っているからなのです。

タイサンボクは北アメリカ原産の常緑高木です。幹はまっすぐに伸び、大きいものでは20m以上になるものもあります。

写真－2 タイサンボクの枝葉 ⇒

撮影日：2013年5月26日

撮影場所：奈良県

馬見丘陵公園北エリアにて

撮影者：Tさん



← 写真－3 タイサンボクの花

撮影日：2013年9月27日

撮影場所：奈良県馬見丘陵公園北エリアにて

撮影者：Tさん

花は両性花で花期は6月。枝先に芳香のある白い花を上向きにつけます。花被片は9個ですべて花弁状、3個つつ3輪につきます。内部の花弁はやや小さい。幹はこい灰色で割れ目はないが、ざらつくのが特徴です。

【樹木・草花の部屋】



←花の作り

花の後 →



取り木 2 年
目 →

←生け花で
S さん



←あれ！コブシとタイサンボクがなかよし。
馬見公園北エリアで

公園職員の棚田さんによると
タイサンボクの台木はコブシだということです。
台木からのヒコバエを切らずに伸ばしてしまったと
考えられるとのことでした。大発見！ →

